

ねずみあなのうちほぜんくみあい

鼠穴農地保全組合（松川村）

・組織の活動面積	A=	44,57	ha
・組織の構成員数	約	78	人

組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 ■
取組開始年度	平成19年～	—	平成23年～

構成員	鼠穴区、パイロット水利組合、開田水利組合、中房川水利組合、芦間川水利組合、鼠穴育成会、鼠穴農家組合
-----	---

- ・鼠穴地区は松川村の南西部に位置し安曇野市と隣接していて、北アルプスをはじめとする四季折々の景観や中房川、芦間川を水源とし、年間を通じ、水便、自然環境に恵まれています。
- ・また農用地の大方は、圃場整備されていて、主に生産される米は、水の豊富な立地条件に恵まれ、良食味米として販売されています。
- ・鼠穴農地保全組合は、これまでの取組の成果を生かし、さらに環境の保全向上を図るため構成員全員で活動に取り組んでいきます。

農地や水路を守り、鼠穴地区の環境を向上させる

平成24年度は、道路景観美化及び子供とのコミュニケーションを図るため、ヒマワリ、コスモス、ケイトウを歩道の脇に植え付けた。平成25年度は、老人クラブより引き継いだ史跡(鼠石)の管理、整備を図っていく。

◎中房川水源



◎子供とのコミュニケーション



◎歩道脇のヒマワリ



◎史跡・鼠石[不寝見石]



◎史跡(鼠石)の管理



◎水路の整備活動



平成24年度は、50年以上経過した水路(含む排水路)、土側溝の整備、嵩上げを行った。25年度も引き続き整備を行っていききたい。

構成組織は下記の取組も行っていきたい。

- ・中房川河川清掃により、ホタルの繁殖を図っていききたい。

◎水路補修



◎ホタル生殖河川

